

学友会第28期執行委員会

執行委員長

執行委員長 吉岡泰志

プロフィール

人文学部人間関係学科心理学専攻 4回生
落語研究会



新入生諸君、入学おめでとう。長い受験生活を終え、これからは大学生としての生活が始まるとあるが、それでは、大学生活とはそもそも何であろうか？心理学用語に「モラトリアム」という言葉がある。これは、社会への義務・責任を免除され、加えてその決済を猶予されている時期を指す言葉である。大学が、社会に出る前に使える自由な時間と有する最後の季節であるとするならば、大学生活こそはまさにモラトリアムと言ってもさしつかえはあるまい。しかし、「軽薄短小」などと呼ばれる風潮の強い昨今、大学生活は真にモラトリアム期間として機能し得るのであろうか？単に社会への義務・責任を免除されているのみであれば、これといった目的もなく怠惰に過ごすのも一つの過ごし方かも知れない。しかし、決済の猶予が猶予である以上、怠惰に過ごしたツケはいずれ回ってくるだろう。

新入生諸君、大学生活とは諸君の人生の内で、実社会へのシミュレーションが思い切り出来る最後の季節である。怠惰に過ごすには、思い出を残すためだけに過ごすには、あまりに貴重な時間である。今、諸君の前には4年間という時間が拡がっている。この時間にたとえ「4年間」という限りはあっても、その4年間がもたらす可能性は無限とも言えるのだ。

「限界」とは、己がつくるものである。真に有意義な4年間とすべく、己の信じたものを一生懸命やってもらいたい。そして、それが修大生としての経験となるよう、我々も諸君を応援していこう。

書記局

書記局長 金田 学
プロフィール

商学部商業学科 4回生
広島県立広高等学校卒
B型 しし座



唐突だが、大学生になった君達に尋ねてみる。自分が正しいと信じる道があるのか？これだけは譲る事ができないと思っている事があるのか？又他の人よりは、自信がある、これだけは絶対に負けない、負けたくないと思い実行している事があるのか？

これらの問い合わせに対して自信を持って「Oui」と答えられた君、素晴らしいと思う。だが多くの人は、答えられないだろう。それは君達が歩んで来た道が頼りなかったからだ。修道大学での4年間、君達に何が待っているのか、それは僕にもわからない。ただ修道大学4年間で、やらなければいけない事はわかっている。自分自身で道を決め、歩んで行く事だ。常に自分で考え、自分が意志決定の判断を下す事だ。安易な方向に流されではいけない。他人の歩んだ道を後から進む事は簡単。しかし、追い抜く事はどんなに頑張ってもできない。自分が先頭を歩いて行かない限り無理なんだ。「学友」を君達が読む頃、カルチャーショックを受け、自分に対して疑問だらけだと思う。何故、修大にきたのか、今から何をするのか、何を行なって行くのだろうか……。その答えは自分で考え、決めなさい。そして、自分が決めた答えに自信を持ちなさい。胸をはり、実行しなさい。そうすれば、君達の前途は明るいだろう。

新入生の諸君、修道大学での4年間、それは君達が自由に使える年月だ。4年間過ごした時の自分が、本当の姿なんだ。卒業後の君達の姿・修大の姿に僕の熱い想いを託したい。

その時は、ニッコリと笑顔で握手しようじゃないか？



<書記局>

次長 永富 勝貴（商4）
和田 秀樹（人4）
局員 京極 清美（商4）
竹前美智代（人4）
津室 直絵（商4）
細井 正道（法3）

会 計 局

会計局長 西岡 達也
プロフィール

商学部商業学科4回生

A型 蟹座

少林寺拳法部



新入生のみなさん、御入学おめでとう。

苦しかった受験生活から開放され、苦しかった分だけ、これからの大學生に心弾ませ、大きな期待を持っていることだろう。しかし、これから4年間みなさんが過ごす大学は、教育の最高学府であり、社会のリーダーたる人間を育成する場である。また、多くの人とふれあうことを通して、真に寄りどころとすることに足る自己を確立する場もある。

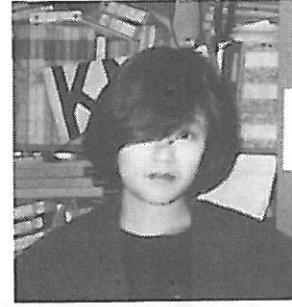
上にあげたことがすべてではないが、みなさんは、今から何をするのか、また、すべきなのかを考えもらいたい。そして、その目的達成のための手段が、サークル活動、勉強、アルバイト、ぼくらは遊びの天才だ、何であってもいいから、その目的に向かって努力して下さい。何事にも一生懸命打ちこんでいる人は輝いていると思うから。



局員 友久 雅恵（商2）



高根 茂雄（人2）



三上多恵子（人4）

体 育 局

体育局長 美之口 龍 生

プロフィール

商学部経営学科 4回生
私立広島城北高等学校卒
A型 おうし座
少林寺拳法部



新入生諸君、入学おめでとう。長くつらい受験戦争も終り、君達はこの広島修道大学に入学し、皆同じスタートラインに立ったわけだ。ここからどのようにして君達が前進するかは、君達のこれから生き方次第である。

大学は学問の場であると同時に「人間形成の場」でもあるのだ。そのための最適最良手段が体育局 40 サークルであると思う。スポーツを通じての先輩・後輩・友人等の人間関係や、それによって養われた礼儀・責任・人格。又、四年間を通じて一つのことをやりとげた自信は、金では買えない一生の財産になるだろう。

君達は今、広島修道大学体育局という宝の山を目の前にしている。この大学生活四年間をいかに生きるかは君達の自由であるが、一つでもいい、この宝の山から何かをつかんで出てほしいものだ。



次長 仁井田健志（商4）



局員 中島 幸子（商3）

堀田 雅和（商2）

大田 一絵（商2）

文 化 局

文化局長 中 村 法 宏
プロフィール

商学部経営学科 4回生
演劇部 A型
広島県立海田高等学校卒



修大へようこそ

いよいよみんなは「大学生」という名のもとに「自由」を与えられたんだ。

『自由』ってのは一見、楽しそうで、実は大変なんですよ。自由だから、これから四年間、何事につけても自主的に行動していかないと、「自分の四年間はいったい何だったのか」という結果になりかねない。

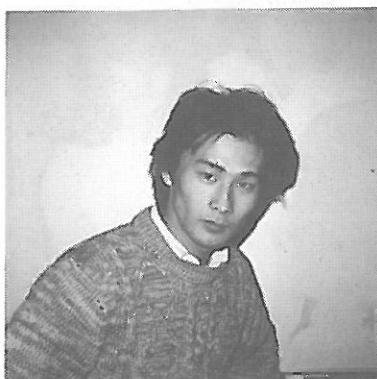
『大学』は学問研究の場であると同時に、人間形成の場でもある。サークルに打ち込むもよし、勉強に励むもよし、バイトに精だして遊びまくるのもよし、何をしたっていいとにかく、この四年間に、何かを見つけ出せたらそれでいいと思う。

要するに、四年間がすこぶる樂しければそれでいいんだ。

本部局員募集中：くわしくは学友会室文化局まで

最後に、

みんな！熱くなろうぜっ！



次長 大西 立泰（商4）
局員 田中 伸二（人4）

厚 生 局

厚生局長 田 中 利 幸
プロフィール

商学部商業学科 4回生
広島県立熊野高等学校卒
B型
双子座
混声合唱団



「自分を見失うな」

大学と云うところは、高校までと比べて、何をするのも、すべて自分の主体性によるところが大きい。

学問・サークル・アルバイト etc いろんなことが出来るけど決して安易にかたよらないで欲しい。これらのことはずべて「自分」と云うものを発見する、いわゆる世間で言う人間形成にとても役立つ？ものなのです。

まあ、あまりむずかしく考えずに、とりあえずはあらゆる方向にトライしていく下さい。

その中で色々な人間と出会い、その人それぞれのもつ「魅力」というものに接して、自分の魅力も高めていったらいい。

それで、君たちそれが自分なりの「個性」を伸ばせば、大学生活がとても面白くなるんじゃないかな。

最後に、入学おめでとう！



次長 田家 亮（法4）
局員 講岐麻利子（人4）
立花由起子（人4）
木村 浩子（人3）

'86 EVENT

カッコ内は主管

4月11日(金)～12日(土)	学友会ガイダンス（書記局） クラスガイダンス サークルガイダンス
4月18日(金)～20日(日)	新歓セミナー（書記局） 大久野島にて
4月22日(火)～23日(水)	春の学内献血（厚生局）
4月30日(火)～5月24日(土)	キャンパス・ビューティー・キャンペーン（厚生局）
5月 6日(火)～10日(土)	さつき祭（文化局，体育局，厚生局合同）
5月17日(土)～18日(日)	リーダーシップトレーニングセミナー（書記局，厚生局合同）
5月下旬	学生大会
6月 3日(火)～ 4日(水)	春の文化祭典（文化局）
6月上旬	体育局祭 '86（体育局）
6月中旬	幹部合宿（文化局，体育局合同）
10月中旬	学生大会
10月ごろ	秋の学内献血（厚生局） キャンパス・ビューティー・キャンペーン（厚生局）
10月下旬～11月初旬	大学祭（第26回大学祭実行委員会）
10月中旬	幹部合宿（文化局，体育局合同）
11月ごろ	講演会（書記局，文化局合同）